

がん患者に対する PRO/QOL研究の現状と未来

「'missing voice' を聞くために我々ができること」



お申込み用
QRコード

日時：令和2年 11月3日（火）13：00～17：25
場所：ZOOMによるweb形式のシンポジウムです。
対象：PRO/QOL研究に関心のある方
参加費：無料

次第：
13:00～13:05 開会の挨拶

清田 尚臣（神戸大学医学部附属病院 腫瘍・血液内科）

13:05～13:35 基調講演

下妻 晃二郎（立命館大学 生命科学部 生命医科学科）

13:40～13:55 がん臨床試験におけるPRO/QOL研究の展望

清田 尚臣（神戸大学医学部附属病院 腫瘍・血液内科）

14:00～15:00 AMED清田班におけるPRO/QOL研究の紹介

寺田 参省（国立がん研究センター中央病院 臨床研究支援部門）
木川 雄一郎（関西医科大学附属病院 乳腺外科）
石木 寛人（国立がん研究センター中央病院 緩和医療科）
水澤 純基（国立がん研究センター中央病院 臨床研究支援部門）

15:00～16:10 PRO/QOLを日常臨床にどういかにするか？

木川 雄一郎（関西医科大学附属病院 乳腺外科）
眞島 喜幸（パンキャンジャパン理事長）
ガテリエ ローリン（NPO法人脳腫瘍ネットワーク理事長）

16:10～ 17:20 特別講演：EORTCにおけるPRO/QOL研究のこれから

Andrew Bottomley (EORTC Quality of Life Department)
Madeline Pe (EORTC Quality of Life Department)

17:20～17:25 閉会の挨拶

清田 尚臣（神戸大学医学部附属病院 腫瘍・血液内科）

主催：日本医療研究開発機構 20ck0106498h0002 代表者：清田尚臣
「がん患者における患者報告アウトカム尺度開発に関する研究」班

